CASE No.85 | 新潟工科大学

健康とITをつなぐアイデアで、新しいビジネスにチャレンジ!

KEY PERSONS　新潟工科大学 3年 石原（いしはら） ひなたさん　遠藤（えんどう） 拓夢（たくむ）さん　小林（こばやし） 慶圭（のりか）さん

スマートウォッチで医師との連携もスムーズに

新潟県内の高校生や大学生・専門学校生が新しいビジネスプランを提案し、発表する「新潟若者ビジネスアイデアコンテスト」（主催／Open Gate NIIGATA 2026 実行委員会）。

新潟工科大学3年の石原さん、遠藤さんそして小林さんのチームは、スマートウォッチを活用した健康づくりをテーマに、「健康ゲットだぜ!」というアプリでコンテストに参加しました。

取得した歩数や睡眠スコアなどの数値を医師と共有するなど、健康診断を受けているかのようなシステムで、病気の早期発見など健康管理に役立つアプリです。

予選ラウンドで見事最優秀賞を受賞して、11月7日に新潟市の開志専門職大学で開催されるファイナルラウンドに駒を進めました。



（写真左から）遠藤さん、小林さん、石原さん

夏休み前、先生から本コンテストへの参加を勧められた石原さんと小林さんが、友人の遠藤さんを誘い、挑戦することを決めました。

「正直、初めは乗り気じゃありませんでした（笑）。ですが、参加するからには本気でやりたいと思い、石原さんが授業で取り組んだテーマをもとに、3人でブラッシュアップしながら準備を進めてきました」（小林さん）。

自分たちのビジネスアイデアで、いつかは起業も!?

予選ラウンドには6チームが出場。発表が後半だった3人は、先に発表したチームのプレゼンテーションを聞いて自信が揺らぐ場面もありました。



予選ラウンドで最優秀賞を受賞

「予選前は準備万端だと思っていましたが、実際に発表してみて改善点も見つかりました。まだ修正すべきところがあるので、しっかり内容を整えてファイナルを迎えたいです」

そう話す遠藤さんは、ファイナルラウンドでの優勝を目指します。それは先生から「優勝したら起業も夢じゃない!」と声をかけられていたからです。

石原さんは「スケジュール管理はとても大変でしたが、先生や外部講師の方にアドバイスをいただきながら進めることができました。コンテストに出場することで、プレゼン方法など、多くのことを学ぶことができました」と振り返ります。

迎えるファイナルラウンドでは、予選で見つかった課題を見直し、「地域をより良くしたい」という思いを前面に伝えます。近い将来、3人のビジネスが柏崎から発信されることを期待しています。

石原さんからの一言

市民の皆さんに良い結果を報告できるよう、ファイナルラウンドに挑んできます!　柏崎から応援していただけたら嬉しいです。

新潟産業大学からお知らせ
11月出願受付入学試験のご案内

大学HP

新潟産業大学 入学試験日程（11月出願受付）

経済学部 経済経営学科

入試区分		出願期間	試験日	合格発表
総合型選抜（第4～6期もございます）	第2期	11/1（日）～11/20（金）	11/28（土）	12/9（水）
	第3期	11/24（火）～12/7（月）	12/12（土）	12/18（金）
推薦型選抜 学校推薦型（指定校型／スポーツ活動型）		11/1（日）～11/20（金）	11/28（土）	12/9（水）

☆個別キャンパス見学会受付中☆

「どんなことが学べるの？」「入試について詳しく教えてほしい」「大学内の施設を見学したい」など、幅広い相談が可能です。ぜひご活用ください。

※お問い合わせ／入試広報課：TEL 0120-787-124
E-mail：nyushi@ada.nsu.ac.jp

個別キャンパス見学の申し込みはこちらから

新潟工科大学からお知らせ
公開特別講座「水素社会実現への多角的なアプローチ」のご案内

大学HP

令和8年度公開特別講座「水素社会実現への多角的なアプローチ―製造から利活用、材料技術、そして次世代エネルギーまで―」を開催します。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、重要性が高まる「水素」。本講座では、水素・アンモニアの製造から、モビリティでの利活用、材料技術、水素サプライチェーン、原子力を活用した次世代エネルギー技術まで、企業と大学の専門家が分かりやすく解説します。

会場での対面受講とオンライン受講のいずれかをお選びいただけます。興味のある回のみの参加も可能ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

申し込みはこちらから

回	開催日	講座題目・講師	申込締切日
第2回	11/12（木）	「モビリティにおける水素の利活用」 藤田 正顕 氏（リケンNPR株式会社 開発本部 水素・新エネ事業推進室）	11/9（月）
第3回	11/19（木）	「高強度材料の水素脆化―脱炭素社会を阻む微視的メカニズム」 笹川 圭右 教授（新潟工科大学）	11/16（月）
第4回	11/26（木）	「水素の製造方法とサプライチェーン」 日下部 征信 教授（新潟工科大学）	11/23（月）
第5回	12/3（木）	「先進エネルギー工学―高温ガス炉と水素製造／核変換炉の原理と課題―」 二川 正敏 特任教授（新潟工科大学）	11/30（月）

※この紙面はスタッフゼプトが制作しています。

市長への手紙

市民の皆さまには、日頃から市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

柏崎市は“市民の皆さまの声が生かされる市政”を進めています。安心・元気・希望に満ちた柏崎市にするため、市政に対するご提案・ご意見をお寄せください。

皆さまの声を市政に生かし、市民との協働のまちづくりを進めてまいります。

柏崎市長

お寄せいただいたご提案・ご意見には、責任を持って回答いたしますので、必ず住所・氏名・電話番号をお書きください。

また、頂いたお手紙・お答えした内容は、個人情報を除いて広報かしわざき・市ホームページなどで公表する場合があります。

問総務課
TEL21-2333　FAX24-7714
✉kocho@city.kashiwazaki.lg.jp

柏崎

（こちらや）

945-8790

日石町2番1号

柏崎市長　ゆき

料金受取人払郵便
柏崎局承認
5003

差出有効期間
2027年3月31
日まで有効
〔切手を貼らずにお出しください〕

（やまおり）

（やまおり）

ファクスをお持ちの方は、この面だけ送信していただいても構いません。

市政に対する皆さまのご提案・ご意見をお寄せください。

※市ホームページの専用フォームや専用はがき（公共施設に設置）でもお寄せいただけます。

専用フォームはこちら▶

線に沿って切り取り、のり付けしてから投函してください。

市長への手紙

年　月　日

住　所　〒　－

柏崎市

氏　名

年　齢　代　電話番号

□市長の署名付き回答希望　□担当課の回答希望　□回答はいらない

※いずれかの□に必ず✓（チェック）をつけてください。✓（チェック）のない手紙には回答いたしませんので、ご了承ください。

タイトル：

（のりしろ）

（のりしろ）

（のりしろ）